

2月27日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open		5,201.9		89.075		2,281.6		1,817.5	
High		5,299.0		94.760		2,419.9		1,874.5	
Low		5,182.9		88.305		2,258.1A		1,804.5	
Settlement		5,247.9		93.291		2,373.5		1,828.5	
Change		53.7		5.707		133.9		40.0	
EFP		\$15.00	\$20.00	-¢65.00	-¢55.00	\$8.00	\$13.00	\$35.00	\$45.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)		AM		PM	
Gold		5,174.10		5,222.30	
Silver		89.975		-	
Platinum		2,365.00		2,366.00	
Palladium		1,818.00		1,793.00	

コメント

Precious Metal

金：上昇、銀：上昇、プラチナ：横ばい、パラジウム：下落

欧州時間、特段の強い新規材料は乏しく、メタルは総じて方向感に欠ける推移となった。

米国時間、1月米卸売物価指数（PPI）が予想を上回り、発表直後は金利上昇を意識した売りが先行する場面もあったが、その後は株安進行とともに安全資産志向が強まり、米国債に買いが集まったことで米10年債利回りは低下。金利低下は利息を生まないメタルに追い風となり、メタルは金・銀を中心に反発して引けた。加えて、AIを巡る過剰投資懸念やクレジット不安に加え、イラン情勢への警戒も重しとなり株式が下落する中で安全資産需要が意識され、底堅さを維持した。もっとも、土曜日に入り米・イスラエルがイランへの軍事攻撃に踏み切ったことで、短期的にはリスクオフの動きが強まると予想される。

FX

ドル円：小幅下落 ユーロドル：上昇

ドル円は小幅下落。米PPI上振れを受けて一時ドル買いが入ったものの、株安進行を背景に米長期金利が低下したことが上値を抑え、NY市場では156円を挟んだ狭いレンジでのみ合いに終始した。ユーロドルは小反落。但し、明確な材料には乏しく、方向感のない動きであった。

ユーロドルは反発。米長期金利の低下に伴いユーロ買い・ドル売りがじわりと強まり、NY午後にかけて切り返して高値を更新した。

ドル円：156.05 ユーロドル：1.1812

3月2日 週の経済指標一覧

	03/02 (月)		03/03 (火)		03/04 (水)		03/05 (木)		03/06 (金)	
USA	アメリカ・PMI (購買担当者景気指数・確報値) 02月	前	51.2	予	51.2	アメリカ・ADP雇用者数 02月 [前月比]	前	2.2万人	予	4.5万人
		前		予			前	53.8	予	53.9
		前		予			前	-	予	-
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
Asia		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
Europe		前		予			前		予	
		前		予			前		予	
		前		予			前		予	

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2026/2/24	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	28.4	326.6	2,044.3	1,006.3
Short	7.8	129.7	1,065.7	703.0
Net	20.6	197.0	978.7	303.3
Change	1.3	-9.3	76.4	9.4

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。